



9月24日(火)2年生では大学訪問を行いました。今年度は、午前中に、熊本保健科学大学と崇城大学に2グループに分かれて訪問。午後は、熊本大学を訪ねました。

各大学では、大学の概要説明と中学生向けに模擬講義を行っていただきました。昼食は、熊本大学の学食でとりましたが、大学生に混じってもけっこう慣れたものでした。感想をご紹介します。



熊本保健科学大学では、高校生になったときに理科の中で、どの分野での学習が必要になるか聴くことができました。目指す職業・コースによって、どの分野を必要としているかが違っていました。

どの大学も、人間力の養成に取り組んでいるなと思いました。熊本保健科学大学でも熊本大学でも、人と話したり、接したりすることを大切にされていました。医師や学校の先生に限らず、どんな職業にも人間力が必要だということが分かりました。

人間力とは何か、何を身につけるとどういった人間力が養われるのか考えながら生活していきたいと思いました。これからは、将来のことを考え、どんな道に進めばいいのかを考えながら生活しようと思います。(2年 高塚くん)

崇城大学では、SILKという英語の学習センターに行き、のびのびと学習できるような環境がとてもいいなと思いました。また、講義を受けて、界面活性剤について知り、大学の雰囲気を味わうことができました。

私は、大学のしっかりとした目的・目標を持っていくところなのだと改めて思いました。実際に大学を訪問することで、大学生が楽しそうに過ごしているところを見ることができました。

これから、自分の目標に向かって1日1日を大切に生活したいです。今のうちにしっかり勉強をがんばって、行きたい大学に行けるようにしたいと思います。(2年 前田さん)



崇城大学で工学部のナノサイエンス学科の講義を受けました。一番驚いたのは工学部と聞くと、私は機械関係のことばかりだと思っていたのですが、化粧品の開発など、その他さまざまなことも工学部に関係することです。化粧品を作りあげているのはすごいなと思いました。

熊本大学で講義を受けて、少し内容は難しかったけど、大学生の方にサポートしてもらいながら共同財について考えることができ良かったです。大学での講義は、中学校と高校と違って、90分もあるので体力を付けておくことも必要だなと思いました。

大学訪問を通して学んだことは、逆算をして考えることが必要だということです。将来このようになりたいから大学や学部も決め、だから文系や理系かを選ぶ。そのような段階がないと、将来になりたいものになれなくなるということが出てくるんだなと思いました。

(2年 阪西さん)

1年次に九州大学伊都キャンパスを訪ねています。今回は、実際に模擬講義を受けることが、一つの目的でした。大学の先生方には、中学生向けに丁寧に講義をしていただきました。ありがとうございました。 2019.10.2 副校長 山部